

平成 30 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	2	第 2 学年	コンパクト英語構文 90 (数研出版) コンパクト英語構文 90 活用ワークブック (数研出版) 英文法・語法 Engage (いっずな書店) Engage 文法編準準問題集 (いっずな書店)

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

この授業は、英語をコミュニケーションの手段として学習する過程で、英語を使用する人たちのものの見方や考え方、また代々継承されてきた文化や歴史を学び、さらには日本語とは異なる論理構成を習得することによって、英語への理解を一層深めると同時に、母国語 (日本語) に対する知識をも広め表現力を豊かにすることを目指しています。そのために、1 年生で学習した文法事項の復習をするとともに、発展的な英文を理解することによって英語を運用する力を身につけていきましょう。既習文法事項を軸として、長文の多読、速読にもチャレンジできるよう、語彙も増やしていくようにしましょう。授業時間だけではなく家庭学習の時間を確保し、初めは出てきた例文をしっかり読み、次に暗唱し、応用できるようにして行ってほしいと思います。常に相手を意識し、自分が伝えたい内容の伴った英語運用能力を習得していくことを意識してください。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の 4 技能の到達目標)

【第 2 学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」(3 単位)、「総合英語」(3 単位)、「英語表現Ⅱ」(2 単位)、「英語理解」(2 単位)、「英語総合演習」(2 単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<p>☆簡単な文を使って話したり、質問をすることができる。</p> <p>◆前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。</p> <p>◆◇天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。</p>	<p>・音読テスト</p> <p>・スピーキングテスト</p> <p>・暗唱テスト</p>	<p>☆簡単な文やメモを書くことができる。</p> <p>◆簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと (好きなもの、嫌いなもの、学校生活など) について複数の文を書くことができる。</p>	<p>・小テスト</p> <p>・定期考査</p>	<p>☆簡単な文や指示を理解することができる。</p> <p>◇◆ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を 1 文聞き取ったあと、リピートすることができる。</p> <p>◇ゆっくりはっきりと話されれば、自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。</p>	<p>・小テスト</p> <p>・ディクテーションテスト</p> <p>・リスニングテスト</p>	<p>☆簡単な文章や表示・掲示を理解することができる。</p> <p>◇待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。</p> <p>◇簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解すること</p>	<p>・小テスト</p> <p>・定期考査</p>

						ができる。	
--	--	--	--	--	--	-------	--

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

	ア) コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ) 外国語表現の能力	ウ) 外国語理解の能力	エ) 言語や文化についての 知識理解
観 点	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、情報・自分の考え・意見などを表現している。	外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の考え・意見などを理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化や思考様式などを理解している。
基 準	①間違いを恐れずに、積極的に言語活動を行おうとしている。 ②さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	①情報や考えなどを正確に話したり書いたりすることができる。 ②言語材料を使って、文章を書くことができる。	①例文を読んで、文構造を理解し、その内容も正確に読み取ることができる。 ②英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。	①言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用することができる。 ②本文の中で扱ったトピックスに関して、文化やその背景について理解することができる。
(a)授業中の活動 (b)発表 (c)課題の提出 (d) 小テスト・定期考査 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (2時間)	※it を使う表現 ・時間、天気 it ・複文への応用	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・it を主語にしたさまざまな表現を理解し、使おうとする。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動しようとする。	・it を使った構文を作文や発表において努力してでも使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・短文のみならず簡単な複文も書いたり発言できるようにする。	・天候、時間、費用 ・形式主語、目的語 ・強調構文	・it を使った文をどれだけ正確に作ることができるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・it を使った文を読んだり聞いたりして、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・it が天候や時間だけでなく、日常のさまざまな表現を生み出すことが理解できているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・it に関する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・天候や時間の話題から文化的な他国の背景をりかいする。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・日本語には無い it を用いた表現がヨーロッパ言語の礎の一つになっていることが理解できているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		
Lesson 2 (2時間)	※不定詞を使う 構文 ・名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・不定詞について理解し、またそれを使って自分の意見、希望などを書いたり、話したりしようとする。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・不定詞を使った構文を使おうと努力しているか。また、実際に使用したか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・3つの用法を使って自分の意見、感想を発信できるようにする。	・名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法。 ・結果、感情の原因を表す副詞的用法 ・形式主語構文における意味上の主語としての名詞的用法	・it の構文をどれだけ性格に作る事ができたか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・例文を読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・不定詞の3用法は正しく理解できているか。特に副詞的用法に関する理解。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・不定詞を使うことにより、英語ひいてはヨーロッパ言語に関する基本構造が理解できたか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (2時間)	※分詞を使った 構文 ・現在分詞と過 去分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・現在分詞や過去分詞を使った表現を使って自分の意見や感想を書いたり話したりしようとする。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・積極的に現在分詞や過去分詞を使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・分詞構文も含めて分詞を的確に使えるようにする。 ・書かれた内容を理解する・	・現在分詞と過去分詞 ・分詞構文 ・付帯状況を表す with + O + 分詞	・5文系の中で分詞を正しく運用することができるか。また、分詞構文が的確に使えるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・分詞に焦点を置きながら英文を読み、その内容を理解する。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・分詞の基本概念、またその応用としての分詞構文を正しく理解しているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・日本語には無い分詞の使い方を通じ、欧米の人の発想が理解できたか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		
Lesson 4 (2時間)	※動名詞を使っ た構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・動名詞を使って、さまざまな慣用表現も含め、自分の発信したいことを述べようとする。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・動名詞を使った文を積極的に使用するようになっているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞との用法上の違い、形の同じ現在分詞との違いに気をつけつつ、自己表現力を高めていく。	・remember～ing, in～ing など。 ・動名詞の意味上の主語	・普段の会話や比較的簡単な文で、動名詞が的確な内容とともに運用できるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・比較的容易な項目なので、数多くの例文にあたり、英語に慣れ発信力を高める。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・動名詞を現在分詞と間違えずに使えるか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・動詞の性質を保持した名詞ということが、動名詞の特徴だということを認識しているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (2時間)	※関係詞を使った表現 ・代名詞と副詞 ・複文(主節と従属節)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・関係詞を使うと自己表現の幅が広がることにより、発信への関心を高める。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・関係詞を含む比較的複雑な文を使おうと努力しているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・関係代名詞に関わる格の概念を理解した上で、ひとつの事象をより詳しく説明できるようにする。	・Check や EXERCISES の問題に解答する。	・正しく受動態の構文を使って、自分の意見や事象を表現することができるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・例文を読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・関係詞の特徴を格や副詞とともに正しく理解できているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・関係詞を使った複雑な文が、内容理解の助けになっているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		
Lesson 6 (2時間)	※否定を使った構文 ・not, never など ・倒置文などの慣用表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・否定表現を駆使することにより、相手の意見に対する自己の意見を明確にしようとする。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・慣用表現も含め否定表現を使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・特にさまざまな慣用表現を使って、自己表現能力を高める。	・部分否定と全部否定 ・far from~, cannot help ~ing など	・否定表現を使ったさまざまな文や慣用表現を正しく使用できるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・否定表現は単に内容を否定するだけでなく行程の意味もあることを理解する。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・否定+肯定が強いこゝろていになるなど、特殊な否定表現をも理解しているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・日本語とは異なる否定表現やその受け答えが正しく的確に理解できているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
演習① (2時間)	一つの場面を設定し、「助言」する表現を練習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・これまでに学習した内容も踏まえて「助言する」表現を覚える。	・これまで学習した表現も用いながら、相手に伝わるよう文をつくらうとする	・学習した内容を踏まえて、相手に伝わるよう文を作ろうとしている。	・聞く、話すを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「助言」を表す表現を理解し、文を作ることができる。	・EXERCISES や問題集の問題に解答する。	・「助言」を表す表現や「病院」で使われる表現が理解できているかどうか。	・練習問題の解答状況を見る。 ・ペアワーク、グループワーク
		「外国語理解の能力」			
・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・Check, EXERCISES の設問の内容を理解し、解答することができる。	・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・「助言」を表す表現や「病院」で使われる表現を理解する。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・これまで学習した文法事項（助動詞など）を用いた文が理解できる。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		
演習② (2時間)	一つの場面を設定し、「驚き・心配・感動」などの感情表現を練習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・これまでに学習した内容も踏まえて「驚き・心配」の表現を覚える。	・これまで学習した表現も用いながら、相手に伝わるよう文をつくらうとする	・学習した内容を踏まえて、相手に伝わるよう文を作ろうとしている。	・聞く、話すを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「驚き・心配・感動」を表す表現を理解し、文を作ることができる。	・Check や EXERCISES の問題に解答する。	・「驚き・心配」を表す表現や「天気」をあらわす語いなどが理解できているかどうか。	・練習問題の解答状況を見る。 ・ペアワーク、グループワーク
		「外国語理解の能力」			
・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解し、文を作る。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・Check, EXERCISES の設問の内容を理解し、解答することができる。	・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・「驚き・心配」を表す表現や「天気」をあらわすのに使われる表現を理解する。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・様々な構文が入った文が理解できる。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (2時間)	※助動詞を使った表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・助動詞の無い表現よりもさまざまな内容が発信できることで発信する喜びを体験させる・	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・助動詞を使った文を積極的に使おうとしているか・	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・助動詞を含む表現を使って発言者の心のあり方(モダリティ)や事実の可能性について表現能力を高める。	・ will, can, must, may, would, could, might など ・ have to, may(might) as well as~, used to~ など	・助動詞。および助動詞の過去形の用法を的確に使用することができるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・例文を読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・助動詞の意味を正しく理解し、発言者の心的態度が理解できているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・助動詞に関する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・助動詞が心の微妙な動きを捉えていることが理解できているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		
Lesson 8 (2時間)	※仮定法の構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・仮定法はモダリティと深く関わり、そこから来る表現もさまざまである。表現力が深まることを体験させる・	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・仮定法を作文や発言で使用するよう努力しているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・字現実の表現のみならず、日本語と同じように謙譲や尊敬も表現できることを理解した上で、多くの家庭表現を学習する。	・ Check や EXERCISES の問題に解答する。	・慣用表現も含め、仮定法を用いた表現を正しく使うことができるか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・仮定法に関しての文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・ヨーロッパ言語の基礎となる仮定法を実際の文の中で自分のものになっているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・ヨーロッパ文化は仮定法と密接に関連していることが理解できたか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規 準	評価方法
Lesson 9 (2時間)	※接続詞 を含む 構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・中学で既習の and や but、 またやや高 度な接続法 の構文を学 習。	作文や発表などで接続詞を頻繁に使い、表現を 豊かにする。	・It takes [costs] … to-不定詞・to-不 定詞+前置詞、 「仕事・職業」な どの学習した表 現を用いた文を 書こうとしてい る。	・読む、書くを中心 に言語活動を観察 する。 ・ワークシートを提 出させ、取り組み の状況の判断材料 として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・接続詞が、そ の意味とと もに文脈の 中で正しく 使えるよう にする。	and, but, because, although, when, before, as soon as など	・It takes [costs] … to-不定詞・to-不 定詞+前置詞、 「仕事・職業」な どの学習した表 現を用いた文を 完成することが できる。	・練習問題の解答 状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・例文を読んで、 文構造を理解 し、その内容を 正確に読み取 る。	・接続詞を使った英文の内容を把握し、英語の 質問に答える。	・Check, EXERCISES の設 問の内容を理解し、 解答することがで きる。	・リスニングによ る内容把握や、簡 単な筆記テストを 行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・言語に対する知 識や文法事項 を正しく理解 し、運用でき る。 ・本文で扱ったト ピックスに関 して、文化やそ の背景を理解 できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・It takes [costs] … to-不定詞・ to-不定詞+前 置詞を用いた 文が理解でき る。	・英問や筆記テス トを行う。 ・EXERCISES の 練習問題の解答 状況を見る。		
Lesson 10 (2時間)	※文型・文 法事 項：動名 詞・S+V + O(動 名詞・to- 不定詞)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・動名詞・S+V + O(動名 詞・to-不定 詞), 「修学旅 行」などの学 習した表現 を用いた文 を書こうと する。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解 し、それについて話したり、書いたりする活 動を行う。	・動名詞・S+V + O(動名詞・ to-不定詞), 「修 学旅行」などの 学習した表現 を用いた文を 書こうとして いる。	・読む、書くを中心 に言語活動を観察 する。 ・ワークシートを提 出させ、取り組み の状況の判断材料 として活用する。
		「外国語表現の能力」			
・動名詞・S+V + O(動名 詞・to-不定 詞), 「修学旅 行」などの学 習した表現 を用いた文 を完成する。	・Check や EXERCISES の問題に解答する。	・動名詞・S+V + O(動名詞・ to-不定詞), 「修 学旅行」などの 学習した表現 を用いた文を 完成すること ができる。	・練習問題の解答 状況を見る。		
「外国語理解の能力」					

		<ul style="list-style-type: none"> ・例文を読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Check, EXERCISES の設問の内容を理解し、解答することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。
「言語や文化についての知識・理解」					
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
演習③ (2時間)	病院の場を設定し、「助言」する表現を練習する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学習した内容も踏まえて「助言する」表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した表現も用いながら、相手に伝わるよう文をつくらうとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を踏まえて、相手に伝わるよう文を作ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞く、話すを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・「助言」を表す表現を理解し、文を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Check や EXERCISES の問題に解答する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「助言」を表す表現や「病院」で使われる表現が理解できているかどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題の解答状況を見る。 ・ペアワーク、グループワーク
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・文法などの規則にのっとり、英文の内容を正しく理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Check, EXERCISES の設問の内容を理解し、解答することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。
「言語や文化についての知識・理解」					
		<ul style="list-style-type: none"> ・「助言」を表す表現や「病院」で使われる表現を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した文法事項（助動詞など）を用いた文が理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。
演習④ (2時間)	天気予報の場面を想定し、「驚き・心配」の表現を練習する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学習した内容も踏まえて「驚き・心配」の表現を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した表現も用いながら、相手に伝わるよう文をつくらうとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を踏まえて、相手に伝わるよう文を作ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞く、話すを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・「驚き・心配」を表す表現を理解し、文を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・天気、時間、費用などの it、強調構文使われる 	<ul style="list-style-type: none"> ・「驚き・心配」を表す表現や「天気」をあらわす語いなどが理解できているかどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題の解答状況を見る。 ・ペアワーク、グループワーク
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・文法などの規則にのっとり、英文の内容を正しく理解し、文を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Check, EXERCISES の設問の内容を理解し、解答することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。
「言語や文化についての知識・理解」					

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (2時間)	※譲歩構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・相手に意見を認めつつも自分の意見を主張したいという意欲や態度の育成。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・動名詞の否定と意味上の主語・完了形の動名詞、「新聞・雑誌」などの学習した表現を用いた文を書こうとしている。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・高度のテクニックである譲歩表現を学び、より豊かな表現法の一つを習得する。	・even if～、whether A or B、no matter what(when, where)～など。	・動名詞の否定と意味上の主語・完了形の動名詞、「新聞・雑誌」などの学習した表現を用いた文を完成することができる。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・譲歩構文を学習することにより、自分の意見を述べる前に相手の意見を十分に聞くという能力の育成を学ぶ。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・Check, EXERCISESの設問の内容を理解し、解答することができる。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・譲歩の構文を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・動名詞の否定と意味上の主語・完了形の動名詞を用いた文が理解できる。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISESの練習問題の解答状況を見る。		
Lesson 12 (2時間)	※無生物主語の 構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本語ではそれほど頻繁ではない無生物を主語とした構文を、主に書き言葉で使用する欲求を促す。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・無生物主語の構文を積極的に使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・無生物を主語とする構文をいくつかの例文で学習し、表現法主に書き言葉で実践する。	・人間以外のさまざまな無生物が主語になる構文。	・無生物表現を作文・発言の中で正しく使用しているか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・無生物を主語とした文を「読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。欧米人の発想にを理解する。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解できる。	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・CEXERCISES、問題集の設問の内容を理解し、解答することができるか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・無生物を主語とする文系に関する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・分詞・S+V+O+C(分詞)を用いた文が理解できる。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISESの練習問題の解答状況を見る。		

Lesson 13 (2時間)	※間接疑問・同格の構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・比較的複雑な間接疑問文や同格の複文を内容を伴わせながら表現できる。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・間接疑問の構文を積極的に使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・間接疑問を使った構文をいくつかの例文で学習し、表現法主に書き言葉で実践する。	・I wonder why(what など)、The fact that～など。	・無生物表現を作文・発言の中で正しく使用しているか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・間接疑問を主語にした文を「読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。欧米人の発想にを理解する。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解できる・	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・CEXERCISES、問題集の設問の内容を理解し、解答することができるか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・間接疑問や同格の複文に関する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・間接疑問文および同格を含め複文の構造（主節＋従属節）が理解できているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

Lesson 14 (2 時間)	※強調・倒置の 構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・特に述べたいことを明確にする強調構文および強調に一種である倒置について額学ぶ。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・間接疑問の構文を積極的に使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・強調・倒置の構文をいくつかの例文で学習し、表現法主に書き言葉で実践する。	・動詞の強調、It is(was)～that、Never～、Scarcely～など。	・強調・倒置表現を作文・発言の中で正しく意味の理解を伴って使用しているか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・強調・倒置の構文を「読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。欧米人の発想を理解する。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解できる・	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・強調や倒置で何が強調されているのか、また通常の構文との違いが理解できているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・間接疑問や同格の複文に関する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・強調構文や倒置の統語上の特徴とその意味的な理解ができてきているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		

Lesson 15 (2 時間)	※名詞構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本語ではあまり用いられない名詞構文の特徴について関心を持たせる。	・英文や説明を読んだりして、その内容を理解し、それについて話したり、書いたりする活動を行う。	・間接疑問の構文を積極的に使おうとしているか。	・読む、書くを中心に言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組みの状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・名詞構文をいくつかの例文で学習し、表現法主に書き言葉で実践する。	・従属節における省略、How about～などの慣用表現。	・名詞構文を作文・発言の中で正しく使用しているか。	・練習問題の解答状況を見る。
		「外国語理解の能力」			
・名詞構文を「読んで、文構造を理解し、その内容を正確に読み取る。欧米人の発想にを理解する。 ・英文を聞いて、その内容を聞き取り、理解できる・	・英文の内容を把握し、英語の質問に答える。	・名詞構文の特徴を正しく的確に理解しているか。	・リスニングによる内容把握や、簡単な筆記テストを行う。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・名刺構文に関する知識や文法事項を正しく理解し、運用できる。 ・本文で扱ったトピックスに関して、文化やその背景を理解できる。	・本文や例文を聞いたり読んだりする。 ・練習問題の指示を読んで解答する。	・名詞構文の統語上の特徴とその意味的な理解ができているか。	・英問や筆記テストを行う。 ・EXERCISES の練習問題の解答状況を見る。		